

企業間の垣根を越えて、物流業界を活性化するプラットフォーム 「ハコベル サポートーズプログラム」を立ち上げ

～荷主企業・運送会社・個人ドライバーがより安心して物流業界でご活躍されるための
サービス提供パートナーを募集～

ハコベル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:狭間 健志、以下「ハコベル」)は、物流業界で働く人々がより安心してご活躍いただける環境整備として、ハコベルを通じて、荷主企業・運送会社・個人ドライバー・その他ステークホルダーに向けたパートナーシッププログラム「ハコベル サポートーズプログラム」を立ち上げたことをお知らせいたします。

実現のために、物流企業だけでなく様々な業界・企業を巻き込み、大企業のアセット、スタートアップのサービスなどにご協力を仰ぎ、企業間の垣根を越えたプログラムを目指します。

ハコベルでは「ハコベル サポートーズプログラム」の運営を通して日本の物流環境を進化させ、業界の活性化に貢献してまいります。ぜひ、一緒に、物流業界・日本をよりよくしましょう。皆さまからのご提案・ご支援をお待ちしております。

サポートーズプログラム お問い合わせ先: <https://forms.gle/4JjWwB2ca98XHkrN8>



■「ハコベル サポーターズプログラム」立ち上げの背景と狙い

ハコベルは物流業界で企業間の垣根を越えたオープンパブリックプラットフォームの構築を目指しています。物流業界内の課題解決や効率化に取り組み、日本をより良くするためのインフラストラクチャーとなるべく、日々邁進しております。

今後、トラックドライバーの労働環境は大きく変わると予想されます。時間外労働が規制される働き方改革関連法の改正（「2024年問題」）に加え、国土交通省は貨物運送事業において自家用車等の使用を解禁すると発表*しました。

中小の運送会社や個人事業主のドライバーは、大手企業と比較し資材類の調達力・ネットワーク・サポート体制・福利厚生などが不十分な可能性が高く、プラットフォームとしてより支えていく必要性を強く感じております。

そこで、ハコベルでは、物流業界で働く企業・人を支えるための新たなパートナーシッププログラム「ハコベル サポーターズプログラム」を立ち上げます。ドライバーが安心して配送業務に従事できるための環境を提供するために、必要な資材・物資の調達サポート、トラブルにおけるリスク対応、保険や金融商品の提供など運送会社向けのサポートを考えております。

同時に、本プログラムでは、荷主企業などハコベルをご利用いただいている企業に向けてのサポートも対象といたします。

「ハコベル サポーターズプログラム」のパートナーとして提携してくださる企業様を業種を問わず募集いたします。大企業のアセットやサービス、スタートアップのサービスやテクノロジーなどにご協力を仰ぎ、企業間の垣根を越えたプログラムを目指します。

* 令和4年8月 国土交通省「貨物軽自動車運送事業における軽乗用車の使用について(概要)」

■「ハコベル サポーターズプログラム」詳細

想定しているパートナーシップ内容は以下の通りです。ハコベルのみならず、株主であるセイノーホールディングスにて保有しているトラックや委託先の運送会社へもサービス提供を想定しております。様々な企業様からの提携に関するご提案やアイデアを募集しております。

パートナーシップ お問い合わせ先：<https://forms.gle/4JjWwB2ca98XHkrN8>

【想定しているパートナー例】

登録運送会社やドライバーに対する各種サービス

- ・ 運送会社・ドライバーにとっての必要資材：
 - 車両リース/購入、車両整備/車検、タイヤ、ガソリン、ユニフォーム、台車、スマホ周辺機器、等
- ・ 運送会社・ドライバーにとって収入アップとなる機会：
 - 車両を活用した広告、等
- ・ 運送会社・ドライバーにとっての業務サポート：
 - 保険・金融サービス、法律相談・トラブル対応・確定申告代行などのサービス、ソフトウェアの提供（経理ソフト、配車表など）

荷主に対するサービス

- ・ ハコベルを活用した配送網拡大、配送時間短縮
- ・ ハコベルとともに荷主への便益提供

ハコベルに対するご提案

- ・ ハコベルとのプロダクト・システム連携
- ・ ハコベルの営業代行、ソフトウェアの販売代理店

■ハコベルサービス実績(2022年8月末時点)

累積配送案件数



667,138件

登録荷主数



53,089

※SaaS含まず

配送量の多い荷物TOP10 (2021年1~11月実績)

- 1 食品・飲料
- 2 日用雑貨
- 3 什器
- 4 建材
- 5 オフィス用品
- 6 紙・印刷物
- 7 資材・原料
- 8 住設機器
- 9 精密機器
- 10 衣類

車両登録台数



カーゴ・軽トラ
15,238台



小型トラック
2,843台



中型トラック
6,766台



大型トラック
13,609台

合計 38,456台

登録運送会社数



13,640社

ドライバー数



40,676人

■セイノーホールディングス サービス実績(2022年3月末時点)

お取引先数



804,826

自社車両保有数



カーゴ・軽トラ
1,361台



小型トラック
1,645台



中型トラック
11,951台



大型トラック
13,118台

合計 28,075台

自社ドライバー数



17,333人

提携運送会社数



1,849社

■ハコベル株式会社 代表取締役社長CEO 狭間健志 コメント

私たちはハコベル事業を立ち上げて以来、顧客/荷主と運送会社/ドライバーを直接結ぶマッチングプラットフォームの提供と、荷主・運送会社それぞれの社内業務をデジタル化し、生産性を改善するためのソフトウェア(ハコベルコネクト)の提供を進めてまいりました。これまでも物流業界に対する課題は様々感じておりましたが、2024年が近づくにつれ物流業界を取り巻く環境を早く、より良くしていかなければならないと感じるようになりました。物流業界で働く様々な方が安心してご活躍いただける環境づくりとして「ハコベル サポーターズプログラム」を運営することで、2024年問題の解消の一助になるだけでなく、日本の物流業界の「新しいあたりまえ」となることを目指しています。

また、そのためには業界の垣根を越えて様々な企業様と協業していくことが重要だと考えております。ぜひ、皆さまのお力をお貸しいただき、あらゆるステークホルダーに対し開かれた「オープンパブリックプラットフォーム」への進化を目指します。

■ハコベルについて

物流のプラットフォーム「ハコベル」は、個人や企業への配送を行うラストワンマイルから、都市間の輸送などを行う幹線輸送まで全国の物流を支えるサービスを展開しています。

軽貨物を対象とした「ハコベルカーゴ」では、ドライバーの非稼働時間を有効活用し、荷主とドライバーを直接マッチングさせることで、高品質かつ低価格な配送の仕組みを提供しています。サービス利用後には利用者がドライバーを評価する仕組みを設け、サービス品質向上を実現しています。一般貨物を対象とした「ハコベルコネクト」は荷主と全国の運送会社を繋ぎ、WEBアプリケーション上で自社の車両、協力会社の車両を管理し、配車、請求管理を行う機能と、ハコベル配車センターへの配車依頼を行う機能を備えています。物流コストを削減させ、DXを推進する企業の支援に取り組んでいます。

・サービスサイト: <https://www.hacobell.com/solution>

・利用に関するお問い合わせ: <https://form.run/@connect-en-contact>

【ラクスルグループについて】

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷、広告や物流といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業にインターネットを持ち込み、産業構造を変えることで、より良い世界にすることを目指します。現在ではネット印刷・集客支援のプラットフォーム「ラクスル」、マーケティングプラットフォームを提供するノバセル株式会社、物流プラットフォームのサービスを提供するハコベル株式会社、コーポレートITのサービスを提供するジョーシス株式会社を運営しております。(URL: <https://corp.raksul.com/>)

【ラクスルが取り組む“産業DX”】

私たちは、シェアリングプラットフォームによる取引の効率化、ソフトウェア(SaaS)による業務の効率化、それらに基づく付加価値サービスの3つを統合したプラットフォームの構築により、バーティカルに各産業の課題を解決し生産性・収益性の高い業界に変革していきます。ラクスル株式会社は産業変革者として、デジタル化が進んでいない伝統的な産業に対して、統合バーティカルプラットフォームを通じてDXを推進し、世界をより良いものにしていきます。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報:星・岡田

TEL: 03-6629-4892(広報) FAX: 050-3606-0419 Mail: pr@raksul.com